

南北太平洋大立体戦

米軍全滅を期する東條  
彼我損傷甚大なりと承認

華村ロ口情報 日本海軍南北太平洋に進  
出せしは東條首相が米軍全滅を終極目的  
とする決意を示したものであると報じ北太  
平洋ではギルバート群島タラワ基地及  
ワキキエスカ基地より附近の米軍基地に  
挑戦的態度あり之に対して米軍は空  
軍を以て対抗して居り南太平洋では今年  
に入って特に増強した日本軍は海と陸とに  
於て南太平洋征伐を目ざし一月廿九日以  
来連日巨り西はトレス海峡より東南  
ワカナル沖南區に至るまで戦線千六百哩  
の大立体戦を展開したと傳ふ華村当局  
は軍機漏洩を慮つて戦況を余表せず  
通信機関一斉に喊口してゐるが空の要塞  
が墜落する兵より推して激烈なる空中戦の  
展開せるものと物語るものとして彼我空軍  
及海軍の損傷甚大なることは当局も否  
定して居ないといふ。

ロバート  
日本所  
知事  
一月四日  
本報  
ヤ一三九号

東條首相の聲明と答辯

鶴見祐輔の質問に対して  
倫敦AP情報 日本帝國議會貴族院  
に於ける東條首相報告並に鶴見祐輔の  
質問に対する答辯を綜合して次の如く  
あると報じてゐる。米軍が日本の大業を妨害  
する限り日本は何所までも戦闘を續け米  
國軍の全滅するまで志を易へず又豫算に  
關する答として日本は英米を遙かに凌駕  
する持てる國となつた。況米諸國に領土  
を求めず十億の人口は優に自給自足して  
余祐尚綽々である。

ポリンズ博士評

日本巧妙に勝利を博すと  
毎日曜夕九時四十分K.H.J放送で著名  
なるポリンズ博士は日本が如何に巧妙  
に太平洋上の制海権を掌握せるかと日本が  
如何に其の占據地帯を迅速に利用して  
厚生を遂げるかを記述して羅列  
タイムスに掲載した其爲め輿論油然と  
起り世界人俄かに太平洋上の日本を見直  
しんとしてゐるといふ博士は理論上日本  
の外交政策を語り流説であるけれども重  
慶政府の態度は日本と和平を希ふもの  
といふ流説は研究を要すと警告した。

蔣介石和平に心動く

重慶政府日本に走らん  
別項流説としての日支和平の内容は次の  
如く報道されてゐる。即ち重慶政府は日  
本の提案の條項を考慮食指動くと  
三満州を日支共同經營政府とす之に対し  
て日本は(約二億五千万弗)十億圓を復  
興費として支出す  
三九百三十七年以來に占據せし支那領  
域は返還す  
三 聯合國と絶縁す

社告

新聞代 値下げ

用紙をキヤンティーンの利益で  
供給を受ける事になりました  
から二月より五仙に値下げし  
ます。

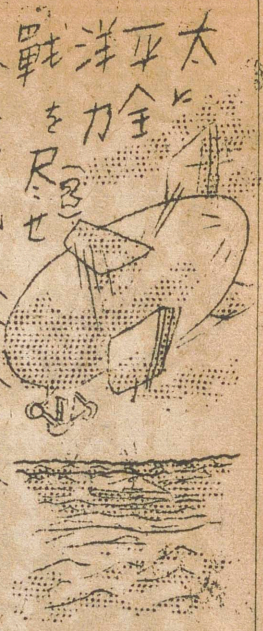
日本人を退人の資格

米国民自由團は布哇生ハの日本人ア  
ネスト若山及び之も米國生ハなる其妻  
トキ若山の爲に人身保護律を申請した  
若山は世界戦争に服役したる軍人にしてア  
メリカンレジオンの會員である 合衆國地方  
裁判長ハリ、エ、ホルツァー判事は右申請

を許可し来る三月五日に裁判開廷すること  
したるにより其の裁判に於て目下アネストフ  
リセンターに拘留中の日本人セウ人の資格が  
決定せらるべし 申請を許可するや否や  
に於てはカンフ、ベル、ヒウモント判事とJ.F.T  
オッコンネル判事とホルツァー判事常席したり  
申請手續を爲したるハ、ヒウモント判事

今年の洪水がア、カン、サウ方面の食用蛙園  
が崩壊した其結果下流沿岸には各  
面に食用蛙が繁殖するかも知れぬ  
寒いので或は其儘流失してしまつたかも知  
れないと大騒動が始めたが之も食料欠  
乏に対する一現象だ

にして同氏は之によりて大統領令は軍司令  
官が彼等を軍事区域より退かせる権能  
を制限し且つ彼等を拘留する権能を包含  
せずといふを示さへとした  
合衆國弁護士レオ、シルヴァースタインと  
前加州検事総長アル、ワレンはゴートの  
フレントとして申請に反対するブリーフを  
差出したブリーフの立脚は日本人を拘  
留することは何れも兵より観るも合法で  
あり且つ戦時に在りては大統領は國民の  
安全に対して必要と認むる如何なる行  
動をも執り得る権力あり退きは懲  
罰にあらず 云々



大平洋全戦を尺にせ

本日我國民の最大の敵は日本であり而して我國土を攻撃した國は日本一國であり又米國の土地に兵士を上陸せしめた外國は日本一國である米國は東に一大攻撃軍を起して日本に進攻すべしであるにも拘はらず進撃を遅くし居る其一日の遅くは物質的損害は言はずとも國民の革たる壯丁の幾千の生命を失ふも同然である

我國人口の九割はロッキン山以東に住んで居り日本軍が侵入しても相當に安全を感ぜしむるたうらやま戦争計画を取扱ふことの官吏の大部分も私説では日本が其二場をアナンニ運に固めたからには太平洋は危険であつて今の時を以て日本大攻撃の一日の遅延は如何程の損になるかを認識してゐないと思ふ

支那は失望と夢幻とから醒めて華府から其軍事使節を撤回した濠州は英國本土から華開に附せられたと絶叫してある實に太平洋戦は後廻しにせられ英米は其努力を歐洲戦に集中してゐる然るに今の時は太平洋戦を短縮せねばならず一日と強くなる日本の形勢を喰止

No. 15. ON VISITATION

(1) Many visitors continue to come from various places. (2) They come here chiefly to consult on the family reunion. (3) There is no problem if the children are all small like ours. (4) But if not, they have something to worry about. (5) All visitors seem satisfied after seeing how we are living here. (6) They come here imagining that we are living under more rigid regulations. (7) Contrary to expectation, they see us living quite comfortably. (8) A few people from your center are visiting now. (9) When I hear that they are here I feel as though they have come from my native village and I feel close to them.

める爲に攻撃に出づべき時である

日本國民の武装を解き其指導者や打倒して太平洋に面する何れの國民も安全を感ぜしむるは論なし

日本外交指導者や我が國との交渉に方して欺瞞と詐欺とを事としたるは確かに是非指導者との平和条約は何等價値なきもつたるを表明した

故に指導者懲罰に全然無条件降伏

全国民全然武装解除せざるべからず

本日我が國民は我が軍事指導者に対して今日よりも一層多く太平洋戦に注意を拂ひ且直に攻撃行動を執る爲に一層多くの兵士と物資とを供給せねばならぬ乞ふ我軍として東京其他重要なる日本中

九 來つた人と聞いただけである自分の村からでも會ひに來てもうたやうな親しみを感ずる。

八 幾人か前達のキャンプから来る人があるが、

七 然る來て見ると予期に反してのびくどした

六 もっと窮乏な生活をしてゐるものと想像する

五 訪れた人は誰でも我々の日常生活を見て安堵してゐるやうだ。

四 たがそぞろに人々には惱の種となつてゐる。

三 僕等のやうな子供が皆小さければ問題は無い。

二 家族同居の相談がこの主な目的らしい。

一 方々から次々に面會に來る人が多し。

心を一層多く燃撃せしめ

日本帝國の上は攻撃を加ふる時は日本軍力も他轉せしめ或る一地に集中すること止し且つ其の新に獲得せる領土を命展且つ防衛する工作を妨害するであらう

ハサモト降伏

ガダカナル米國軍

從軍記者ロート、ミラー

ホロホロの衣服を纏へる日本人の一團は手を挙げて米國軍戦線へ歩み來つて降参した先導者は歩兵アキヨシ、ハサモト、二三才で支那ホルネオ、比島にて戦つた故参兵である 降伏は軍令で禁せら

少とあるので斯く降参兵を出したのは千年にも稀なことである

ハサモトは餓え疲れ米軍の射撃爆撃に神経を失はしてゐる

此一團は才二百二十四聯隊で此隊は武装完美の精銳隊である

数日前に米軍は撞機機を以て又は飛行機からチランを以て降伏を勧告したもつてあるがハサモトから通譯が聞いて見ると降伏兵は五日間食事をしなかつたから飯を食ふと又米國軍に食へたるにハサモトは軍人らしく直に機影する時には此も射らないで御免を言はせられた

撮影機でハサモトを撮つた大要左の如し

餓え疲れと死に絶へるばかりになり米日本軍人精神を失つて降参した我が隊の將校多数は戦死し二百名の内三十三名を残り滅滅した他の隊は二百名の内三十三名を残り悉く戦死した砲兵隊の又援なき食料も欠乏し我軍は供給品や大砲を海岸から山手へ手で運べたりした

或時樹に登る樹木の間に米軍の機銃から降伏を勧める声を聞き其夜我隊では会議を開いて降伏か否かを協議した降伏せざるに決意したけれどもハサモトも其同僚の群とは決議を無視して降伏と決心して拳銃を食ら米軍の前線に歩み來た

去る八月廿日エラ河の戦に我が大隊は殆んど全滅隊長木佐は大隊旗を焼却して自殺した

來訪について

一 方々から次々に面會に來る人が多し。

二 家族同居の相談がこの主な目的らしい。

三 僕等のやうな子供が皆小さければ問題は無い。

四 たがそぞろに人々には惱の種となつてゐる。

五 訪れた人は誰でも我々の日常生活を見て安堵してゐるやうだ。

六 もっと窮乏な生活をしてゐるものと想像する

七 然る來て見ると予期に反してのびくどした

八 幾人か前達のキャンプから来る人があるが、

九 來つた人と聞いただけである自分の村からでも會ひに來てもうたやうな親しみを感ずる。